

ご使用前に必ずお読みください

# 取扱説明書

230501

パピッとサーモLight CR  
NIR-05

NURSE ANGIE

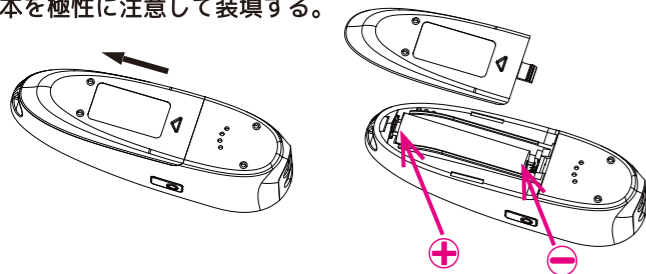
このたびはパピッとサーモLight CRをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、お読みいただきました後も大切に保管してください。



## はじめに

### 電池を入れる (電池交換)

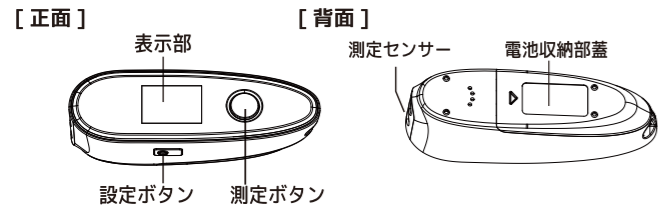
電池収納部蓋を矢印の方向▽に押し開け、単4形乾電池1本を極性に注意して装填する。



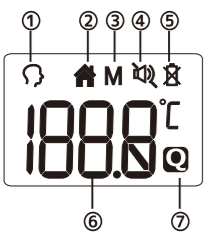
ご使用中に⊗マークが点灯した場合は、電池収納部蓋を開け、単4形乾電池1本を極性に注意して交換する。

### 各部の名称

購入時、キズや変色など外観上の異常がないこと、付属品に欠品がないことを確認してください。万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。



【液晶部】



- ① 脇下温度の測定時に点灯
- ② 物体表面温度の測定時に点灯
- ③ 保存された測定値を表示する時に点灯
- ④ 電子音オン/オフ表示
- ⑤ 電池残量表示：電池交換が必要な時に点灯
- ⑥ 直前に測定した体温/物体表面温度を表示
- ⑦ 手動校正時に点灯

## 体温を測る

### 電源を入れる



測定ボタンを押す

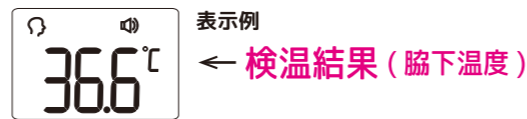
おでこに1~3cmまで近づけたまま、  
測定ボタンを短く押す

測定センサーをおでこの中央に垂直に近づける



約1秒で検温完了  
“ピーッ”と鳴ればOK  
1~3cm  
(約指1本分)

### 検温結果を確認する



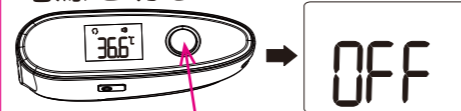
表示例  
← 検温結果 (脇下温度)

※ 体温の測定値に応じて表示部のバックライトが3秒間点灯します。

体温測定値	~37.4°C	37.5~37.9°C	38.0°C~
バックライト色	緑色	黄色	赤色

### 続けて測る

### 電源を切る



測定ボタンを5秒以上押す  
又は30秒間無操作で放置する

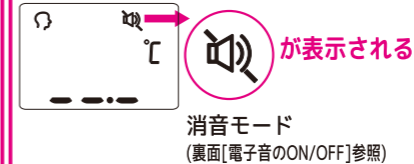
## こんな時は...

### ⦿が表示されない...



物体表面温度測定モード  
(裏面[物体表面温度測定方法]参照)  
側面の設定ボタンを約5秒間長押しする

### ブザーが鳴らない...



消音モード  
(裏面[電子音のON/OFF]参照)  
側面の設定ボタンを短く押す



＜注意＞  
電子音は赤ちゃんへの配慮のため、小さな音に設定しています。音量の変更はできません。

### 電源が切れた

約30秒間 無操作で放置した場合、自動で電源が切れます。(パワーセーブモード)

測定ボタン押すと電源が入り、測定ができます。

## 検温結果がおかしいな? と思ったら...

### 検温結果が低くでる、又はLoとでる

<p>おでこの距離が離れている</p> <p>1~3cmで測る</p>	<p>測定センサーがおでこに向いていない</p> <p>測定センサーをおでこに向ける</p>	<p>前髪がおでこにかかっている</p> <p>髪をあげてから測る</p>	<p>眼鏡をかけている</p> <p>眼鏡を外して測る</p>
<p>おでこに風が当たり冷えている</p> <p>風を避け、しばらくしてから測る</p>	<p>おでこに汗をかいている</p> <p>汗が引いてしばらくしてから測る</p>	<p>体温計を暑い場所から涼しい場所に移動させた</p> <p>被測定者が寒い屋外から暖かい屋内に移動しておでこが冷えている</p> <p>体温計、被測定者を使用環境温度に20~30分馴染ませてから測る</p>	
<p>検温結果が低い、又は“Lo”になる</p>		<p>検温する方の体質、加齢等の影響で、移動や天候などで気温が変化した時におでこの表面温度が安定するまでに時間がかかる場合があります。</p> <p>検温する場所で20~30分程度安静にしてから検温してください。但し、気温の低い環境ではおでこの表面温度が低いままで検温できない場合があります。(個人差があります)</p>	

### 検温結果が高くでる、又はHiとでる

<p>陽に当たりおでこが熱くなっている</p> <p>しばらくしてから測る</p>	<p>体温計を寒い場所から暖かい場所に移動させ、体温計が冷えた状態</p> <p>体温計、被測定者を使用環境温度に20~30分馴染ませてから測る</p>	<p>被測定者が暑い屋外から涼しい屋内に移動しておでこが温まった状態</p>
---	--	--

株式会社カスタム

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-6-12  
TEL:03(3255)1117 FAX:03(3255)1137  
https://www.kk-custom.co.jp/

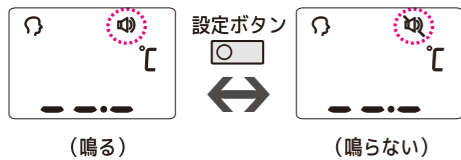
お問い合わせ窓口電話  
03-3255-1117

受付時間  
9:00~17:30  
(土、日、祝日を除く)

製品に関するお問い合わせは、接続後「2」番を押して下さい。  
※ ガイダンスの途中でも操作可能です。

## 電子音のON/OFF

電源が入った状態で側面の設定ボタンを**短く押す**と電子音のON/OFFが切り替えられます。



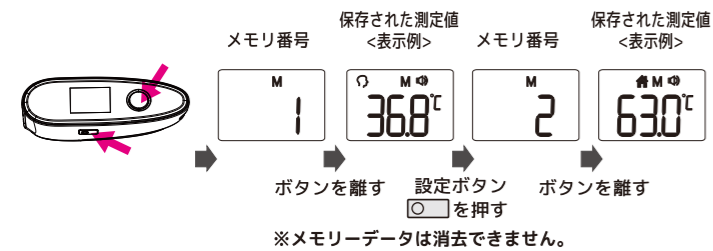
## メモリーモードの確認方法

本体のメモリーに測定値の最新の履歴が16件自動保存されます。

1. 電源が切れた状態で **○** ボタンと側面の設定ボタン **○** を同時に押し続けて、Mアイコンと共にメモリー番号が表示され、次に自動保存された測定値が表示されます。

2. 側面の設定ボタン **○** を繰り返し押すことで、古い履歴に遡って表示されます。

- 1が最新、16が最古の履歴です。
- 体温は **°C** アイコン、物体表面温度は **°C** アイコンが同時に表示されます。



**○** ボタンを押すと【体温測定モード】に戻り測定ができます。

## 物体表面温度測定方法

1. 電源が入った状態で側面の設定ボタンを**約5秒間押し続ける**と **°C** が表示され、物体表面温度測定が可能になります。



2. 測定対象に近づけて測定ボタンを一度押す



- 液体の温度を測るときは、よくかき混ぜましょう。温度のムラを少なくすることで、測定結果の精度が上がります。
- 測る場所を考慮しましょう。例えば、哺乳瓶の側面を測っても、中のミルクの温度は表示されません。表示されるのは哺乳瓶側面の温度です。
- 体温計に汚れがないか、確認してから測りましょう。特にセンサー部分に汚れが付着したまま使うと、測定結果に影響します。
- 体温計が暖まっている、または冷えている時は、30分ほど待って室温に馴染ませてから測りましょう。

## 環境温度調節機能

温度の異なる場所(別室や引出しの中など)から本器を持って来て体温を測定する場合、体温計が環境温度に馴染むまで正確な測定ができないため、環境温度に合わせて調節を行う機能です。

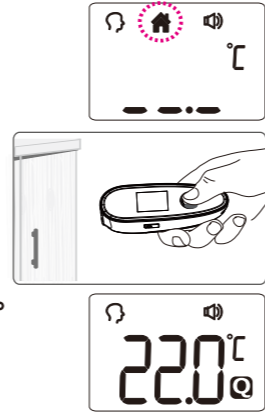
### ・自動調節

普段は自動で調節を行います。電源が切れた状態で本器を使用する環境に20分程度放置し、本器に手を触れないでください。手で握ったりすると温度変化を感知して正確な調節ができません。

### ・手動調節

すぐに測定したい場合は手動調節を行います。

1. 電源が入った状態で設定ボタンを10秒間長押しし、CAL表示が点灯したらボタンから指を離します。
2. **°C** アイコンが点滅したら室内温度と同じ均一温度で汚れのない内壁やタンス等に本器を3cm程度まで近づけ測定ボタンを押すと温度が表示され **°C** アイコンが点灯します。この操作により手動調節が完了します。
3. 本器を額に近づけ、測定ボタンを押して体温を測定します。



### <注意>

- 外壁や表面が熱い/冷たい面(空調機、ランプ、コンピュータ、人体に接触している面等)、エアコンなどの風が当たっている面では正しく調節ができません。
- 手動調節は電源が切れると解除されます。(パワーセーブ時も解除されます。) 電源が入った状態でも約10分間経過すると自動的に解除されます。( **°C** アイコンが消灯します )

## 保管・お手入れについて

### <保管方法>

温度：-10.0℃～+50.0℃ 湿度：15～90%RH (但し、結露のないこと)  
保管場所：日光下や強い電磁波の生じる場所、ほこりの多い場所では保管しない。

### <測定センサーのお手入れ>

センサー部分に汚れが付着したまま使うと、検温結果に影響します。

- 本器の測定センサーとその周辺の部分はとても繊細です。常にきれいな状態に保つために乾燥したきれいな場所で、ほこりなどから保護して保管してください。
- ほこりや汚れを除去する必要がある場合は、濃度70%のアルコールで湿らせた清潔な布か綿棒を使って軽く拭いてください。汚れを取った後、測定センサーに何も付着していない事を確認してください。

### <本体の汚れがひどい場合>

- 水または低刺激の石鹸水を浸した柔らかい布を固く絞って拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。

### 注意

- 本体内部や測定センサー部に液体が入らないように注意する。
- お手入れ後は、最低30分以上待って完全に乾いてから使用する。
- 煮沸消毒したり、ベンジン、シンナー等の溶剤で洗浄したりしない。

## 体温のしくみと本器について

本器はおでこ(額部)の温度を測定し、脳下温度に換算して表示します。

- 体調が安定した状態で初めて本器で検温を行った時に、**脳下に挟んで検温するタイプの体温計での検温結果(平熱)と異なる場合がありますが**、これは**検温方式の違いや個人差によるもの**と考えられます。
- 常日頃から、**体調の良い時に本器を用いて検温を行い、本器にて検温した場合の「平熱」を知っておくことや、脳下で測定を行う体温計でも検温を行い、本器との温度差を知っておくことが大切です。**
- 時間帯毎(起床時、お昼、夕方、就寝前等)に本器で検温を行い、1日の体温の変化を知っておくことも有効です。

## トラブルシューティング

現象	表示の意味	解決方法
Er 1	自己検査に失敗した。	電池を抜き約1分放置後、再度挿入する。それでもエラーを表示する場合は新しい電池に交換する。交換しても繰り返しエラーが表示される場合は販売店に連絡する。
Er 2	室内温度が+10℃未満か+40℃以上ある。	室内温度が+10℃~+40℃の環境に30分以上置く。
Hi	[体温測定モード]にて測定温度が+43.0℃より高いか、[物体表面温度測定モード]にて測定温度が+100℃より高い。	指定の温度範囲で温度測定を行う。繰り返しエラーが表示される場合は販売店に連絡する。
Lo	[体温測定モード]にて測定温度が+34℃より低いか、[物体表面温度測定モード]にて測定温度が0℃より低い。	指定の温度範囲で温度測定を行う。繰り返しエラーが表示される場合は販売店に連絡する。
⊗	電池残量が少なくなった。	電池を新しいものに交換する。

## 仕様

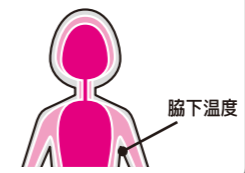
項目	仕様
販売名	非接触式体温計 Light CR
医療機器認証番号	305AFBZX00023000
体温測定範囲	+34.0～+43.0℃ (測定部位：額)
体温測定精度	±0.2℃ (+35.5～+42.0℃、+15～+35℃環境) ±0.3℃ (上記以外)
物体表面温度測定範囲	0～+100.0℃
物体表面温度測定精度	±4%または±2.0℃のどちらか大きい値
最小表示単位	0.1℃
測定結果保存数	最新16件
パワーセーブ機能	約30秒間無操作状態で自動的にパワーセーブモード
電源	単4形乾電池×1本 *
電池寿命	約6,000回 **
使用環境温湿度	+10.0～+40.0℃、15～90%RH (但し、結露のないこと)
保管環境温湿度	-10.0～+50.0℃、15～90%RH (但し、結露のないこと)
電撃保護の形式と程度	内部電源機器、BF形装着部
寸法	約(W) 32×(H) 96×(D) 28mm
重量	約54g (電池含む)
付属品	取扱説明書(保証書付)、添付文書、単4形乾電池×1本

本器の仕様および外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。ご了承ください。  
\* 本器に付属の電池は試用用です。市販の通常の電池よりも電池寿命が短いことがあります。  
\*\* アルカリ電池使用時 (ご使用になられる環境、状態、電池の種類により異なります。)

定格ラベル記載のマーク説明	
取扱説明書を参照	BF形装着部
管理医療機器	EMC適合 医用電気機器EMC規格に適合

## 体温についての豆知識

- 全ての人に共通する「正常」な体温というものはありません。
- 体温は測定位置や測定時間、身体活動や精神的な変化(例：赤ちゃんが泣くことなど)によっても変わります。さらには外気温や検温の仕方、その他の要因によっても影響を受けます。
- 一般的に赤ちゃんや幼児は新陳代謝が活発なため、大人に比べて体温が高い傾向にあり、女性は月経や排卵期において体温が変化します。
- 人の体温は、臓器の働きを保つために体の内部ほど高く、安定しています。



## 安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読みください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
注意	人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

### 警告

- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。過度の衝撃や振動を与えない。本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いません。
- 電子レンジなどのマイクロ波加熱炉の温度測定は絶対に行わない。本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 故障が疑われる場合は使用しない。使用前に亀裂、破損等の異常がないかを充分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
- 本器の分解、改造は行わない。修理が必要な場合は、購入された販売店にお問い合わせください。これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いません。
- 本器を加熱したり火中に投入しない。破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しない。重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 本器を濡れた手で扱ったり、水で濡らさない。感電のおそれがあります。
- 本器や本器に使用する電池は乳幼児の手の届く所に置かない。
- 電池の液が目に入ったときは失明などの恐れがあるので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしない。
- 電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
- 付属の電池を充電しない。充電すると液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
- 電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管をしない。
- 使い切った電池はすぐ本器から取り出す。
- 本器が濡れている時や湿気の高い場所では絶対に使用や電池交換をしない。また濡れた手で電池交換をしない。感電の危険があります。
- 指定されている電池以外は使用しない。
- 電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。
- 電池交換後は必ず電池収納部蓋を閉じてから使用する。
- 長期間使用しない場合には、本器から電池を取り出す。

### 注意

- 高温や低温の所、直射日光の当たる所、湿気やホコリの多い所での使用や保管はしない。保管環境温度以外の環境下で保管しない。故障の原因になったり、正しい測定ができなくなります。
- 周囲に雑音を発生させる装置のある場所や静電気の溜まっている物体の近くでは使用しない。表示が不安定になったり、誤差の原因となります。
- 外部の強力なノイズ等により測定ができなくなった場合や、表示に異常が発生した場合は一度、電池を取り外して入れ直し、本器をリセットする。
- 本器の測定センサー部を太陽や強い光源に向けない。センサーが破損する可能性があります。
- 測定センサー部に傷があるときは使用しない。測定センサー部に傷がある状態では正しい測定結果を得られません。
- 測定する物体に測定センサー部を接触させない。傷がついたり、汚れや異物が付着すると、誤作動の原因になります。
- 測定センサー部を強く押ししたり、硬いものや鋭利なもので突いたりしない。故障の原因になります。
- 電池残量不足表示が現れたら、すぐに電池を交換する。正確な温度測定ができません。

保証書		型番	NIR-05
保証規定		シリアルNo.	
保証期間		年 月 日 より1ヵ年	
お客様	お名前	様	
様	ご住所		
様	電話番号		
販売店	店名		
販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お書へお渡しください。			